

1. はじめに

ロチェスターはまだ寒さが続いています。12月、1月の時の厳しい寒さは無くなり少しずつ春の気配を感じさせています。今月は Super Bowl や RIT Alumni Day といったイベントがありましたが、体調を崩してしまい授業を受けることが困難でした。

2. 授業

ELC の授業ではテストやプレゼンテーションを挟むようになり準備や復習で忙しくなってきました。特に Reading & Reading クラスでは Critical summary や Response の書き方を学んでいますが、今までにやったことのない書き方をするので、どう書けばいいのか四苦八苦しています。

Terrorism, Intelligence & War の授業は Just and Unjust Wars について話しています。授業スタイルは基本講義ですが、学生とのディスカッションを含めながら進めていきます。また授業の一環として特殊なディスカッション(疑似的な裁判所)をやります。学生はグループに分かれ、グループごとに、ランダムに検察と防衛に割り当てられます。あるテーマに基づいて検察側と防衛側がそれぞれ意見を持ちヒアリングを行います。他の全学生が裁判官を務め、どちらのグループが良いのかを判決を下します。私のグループは Aimless Destruction についてディスカッションしました。ELC のクラスとは違って、全員がネイティブスピーカーなので話すスピードが段違いに早く、聞き取るのに苦労しました。討論のスタイルは自由で、グループによってスライドや写真を使用している所や、ただ原稿を用意して読むだけの所と様々です。聞き取るのに苦労はしていますが、どのグループもきちんと意見を持っており、論述も論理的に構成されていました。また、どのような質問が来てもきちんと受け答えが来ているので感心していました。

3. 課外活動

今月は RIT Alumni Day があり、卒業生が RIT に集まりました。剣道部はこの日に University of Rochester (U of R) や University at buffalo (UB) の先生方や学生と合同稽古を2日に分けて行いました。今までの部活とはまた違った空気で作る稽古は、新鮮さを感じる一方で日本の厳しく激しい稽古に少し懐かしさを感じました。RIT の卒業生である松下先生から RIT Kendo の創設の秘話や現在のアメリカ剣道の実情を聞き、私が今 RIT で剣道していることは RIT kendo club にとって有益であり、少しでも多くの物を教えてあげなければならないと思いました。





図1 練習風景

4. 終わりに

今月は体調を崩してしまい、半分近くまともに動くことが出来ませんでした。日本で体調を崩した時はどうにでもなりますが、海外で体調を崩すと精神的にも危機的状況になるんだなと感じた今月でした。来月はカナダのトロントで剣道の試合があったり、Spring Breakもあるなど忙しい中にも少しの休日もあるので、体調を整えたいと思います。

以上で2月の報告とします。